

輝く！大鳥中生！

今回もステキな
大鳥中生がたくさん
見られました。

17

日に新た

第五十九号
大鳥中学校
令和七年十月十六日

(題字は二年二組金子明香里さんです。)

やばいみんな
すごいみんな
どう！

生徒会本部役員と専門委員長で代表委員会を開きました。生徒会長をはじめ、各委員長がスムーズに話し合いを進め、かなりレベルの高い報告内容となりました。これまで時間をかけて準備してきたことが、伺い知れました。これから大鳥中をしょって立つ頼もしい姿が見られてうれしく思いました。

ついに12日に「おんせん灯り夜市」が開催されました。1年生の総合的な学習の時間から始まったイベント。あいにくの天気の中でしたが、1年生は準備やイベント補助など頑張っていました。夜市には地域の方や小学生、2、3年生の先輩も多く遊びに来てくれました。飯坂町観光協会青年部の皆様や地域の方々など多くの協力があったからこそ、成功できました。感謝、感謝です。

射的や「ももちゃ」、くじ引きの「お姉さん」「お兄さん」として、生き生きと接客している姿は大変頼もしいものでした。輝いていました。

12日(金)おんせん灯り夜市で、1年生は係の役割分担をしなくても、各自が率先して取り組んでいた。夜市の成功に大貢献でした。

授業5～6分前に教室に入ると、もうすでに準備が整い、きちんと着席しているクラスがあります。「あと〇分あるから大丈夫！」と言って、ウロウロすることなくです。学が姿勢が素晴らしいと思います。

学級で面接練習をした時、友人と何度も練習し、アドバイスし合って高め合っていました。練習を重ねるにつれ、作法も受け答えもしっかりしてきているので、この調子で頑張ってください。

おんせん灯り夜市では、1年生が準備を手伝ってくれたので、とても良い夜市になりました。射的や抽選の運営もスムーズにできていてよかったです。

1学年のみなさん、おんせん灯り夜市、お疲れ様でした。これまでみなさんが頑張って取り組んできたことが形となってできたことは、とても素晴らしいことですね！！

おんせん灯り夜市で、この企画を成功させようと頑張っている姿がみられたのがいちばん嬉しかったです。今回を第1回として、回を重ねていくと飯坂温泉の伝統行事になっていくはず。その第一歩を築いてくれた1年生に、これからの活躍も期待しています。

まもなく2学期が終了します。素晴らしい新年を迎えられるように、今のうちに心も体も整理整頓しておきましょう。残り少ない2学期の皆さんの学習生活を、私はしっかり見ていこうと思います。

みんなで考えよう

言葉の力

鎌山秀三郎さんは最後の言葉をこう締めくくられた。

「どんなにいい教える受けても、どんなにいい話を聞いても、その受け止める方、それを自分の人生、事業にどう生かしていくか、その差は天と地ほどの開きがある」

言葉の力は、発する者、受ける側の力量の相乗によって導き出される。私たちが知らなければならぬ。

(小島人論「ポケット名義集」 藤尾秀昭)

致知出版社

私たちが教師は、毎日、生徒たちと、いろいろな話をします。ただそれらが、ちゃんと生徒に入っていく、響いて、届いているか、日々悩んでいます。なぜなら、皆さのう、言動を、聞いているか、どうか判断しているか、皆さの、先生の話を、どう聞いているか、(さ)

もっともっと本に親しもう!!

～第6回図書委員会副委員長
大内 紗乃さん(2-1)～



(恥ずかしいように本の紹介もしてくれました大内さん)



- ① この本は学級担任の荒川先生に勧められて読ました。
- ② 2人の男の、とてつもない物語。元々本に読者という不思議な内容です。
- ③ 発想力がすごいらしいなあと感心していました。
- ④ 先月のうちにあとの1冊に読み終えました。

⑤ 皆さんも、ぜひ読んでみてください!!